

教科・科目	対象学年	単位数	教科書（発行者）	補助教材（発行者）
地理歴史 ・ 世界史 A	1 年	2	世界史 A（第一学習社）	プロムナード世界史（浜島書店） 世界史 A ノート（第一学習社）
科目の概要と目標	<ul style="list-style-type: none"> ・近現代史を中心とする世界の歴史を、諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解させる。 ・現代の諸課題を歴史的観点から考察させることによって、歴史的思考を培う。 ・国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。 			
授業の進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・講義形式を主にするが、教科書や資料集を用いて資料の読み取りなどの活動を随時行う。 			
評価の観点と方法	<p>観点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関心・意欲・態度 近現代史を中心とする世界の歴史に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 ・ 思考・判断・表現 近現代史を中心とする世界の歴史を、日本の歴史と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・ 資料活用 近現代史を中心とする世界の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ・ 知識・理解 近現代史を中心とする世界の歴史についての基本的な事柄を、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。 <p>方法</p> <p>定期考査、提出物（ノート、レポートなど）</p>			
	学期	単元・学習項目	学習内容・到達度目標	
年間の授業	1 学期	世界の一体化と日本 <ul style="list-style-type: none"> ・ ヨーロッパの「大航海時代」 ・ ルネサンスと宗教改革 ・ ヨーロッパ主権国家体制の成立 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「大航海時代」といわれるヨーロッパ各国の海外への進出がなされた背景を理解し、ヨーロッパに大きな変革をもたらしたことを考察する。 ・ ヨーロッパ各地に波及した「ルネサンス」がどのような背景のもとで起こり、どのような特色であったかを理解する。 ・ ヨーロッパ諸国における絶対主義の特徴を把握し、主権国家体制の成立について理解する。 	
	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業社会から工業社会へー産業革命 ・ アメリカ独立革命 ・ フランス革命 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 産業革命、フランス革命、アメリカ諸国の独立、自由主義と国民主義の進展、拡大する貿易活動を扱い、ヨーロッパ・アメリカにおける資本主義の確立と国民形成を理解する。 	
	3 学期	地球社会と日本 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大衆の登場と国民統合 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 欧米を中心に、19 世紀末から産業構造が変化し、大衆が出現したことを理解し、生活水準の向上から大衆文化が形成されたことを考察する。さらには教育水準が向上することで、教育が国民統合の手段となったことを理解する。 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 第一次世界大戦 ・ 第二次世界大戦の勃発 ・ 第二次世界大戦の終結 ・ 戦後世界の出発 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第一次世界大戦と第二次世界大戦の原因・経過・影響のみならず、戦争のもたらす悲惨さや平和の意義などを考察する。 ・ 第二次世界大戦後の米ソ両陣営の対立が、戦後の国際政治に大きな影響力をもつようになったことを考察する。 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 21 世紀の世界と日本 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 戦後日本の経済発展を把握し、日本が国際社会の中でどのような役割を果たすことができるかを考察する。 	